広報 ふくおか

No. 315

発行 福岡町　編集 企画商工課

8
1998

仮装行列は子どもに大人気

7月26日榊山神社祭典

夏の話題

福岡に夏を告げる榊山神社のお祭り――「たたきまつり」が今年も七月第四日曜日の二六日に行われ、境内や参道は多くの参拝者で賑わいました。

今回は川西地区が山車を製作し、元野尻の手踊りとともに街を練り歩き、一団が境内に到着した後、神事が古式に則り、厳かに開始されます。

神事の合間を縫って境内では山車を囲んで抽選会があり、その後は「たたきまつり」の真骨頂、ご神体の行列につく供の者が参拝者の頭を榊の枝で叩き始めると境内は騒然となりますが、叩かれると無病息災とあって頭を垂れる人もあります。

付知川の本格的な親水のシーズンに先だって七月一日、恒例の川開きが町観光協会（早川一夫会長）の主催により福岡ローマン渓谷オートキャンプ場で行われました。

午前中、協会役員はキャンプ場内とその周辺の草刈りや清掃を行い、午後からは神事が挙行され、町長・町議会議長らが来賓として招かれて、今シーズンの付知川やキャンプ場の安全を祈願しました。

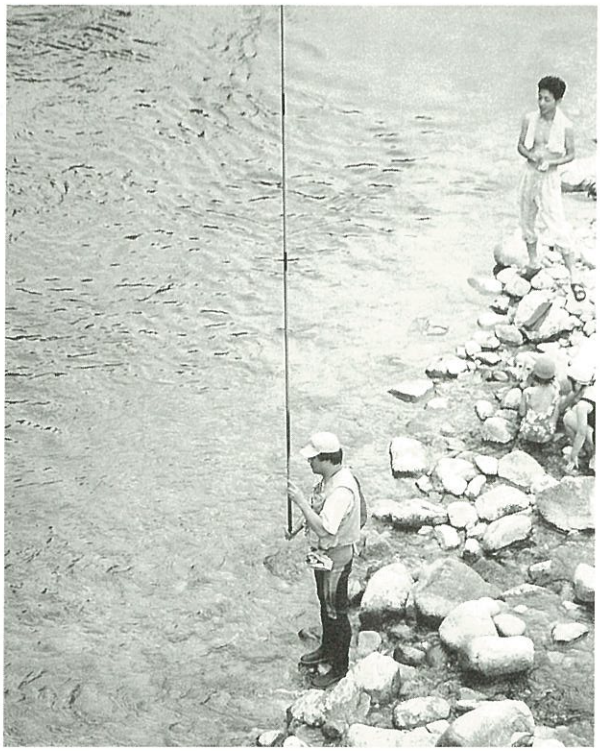
この後、アマゴの稚魚が参加者の手によって付知川に放流されました。

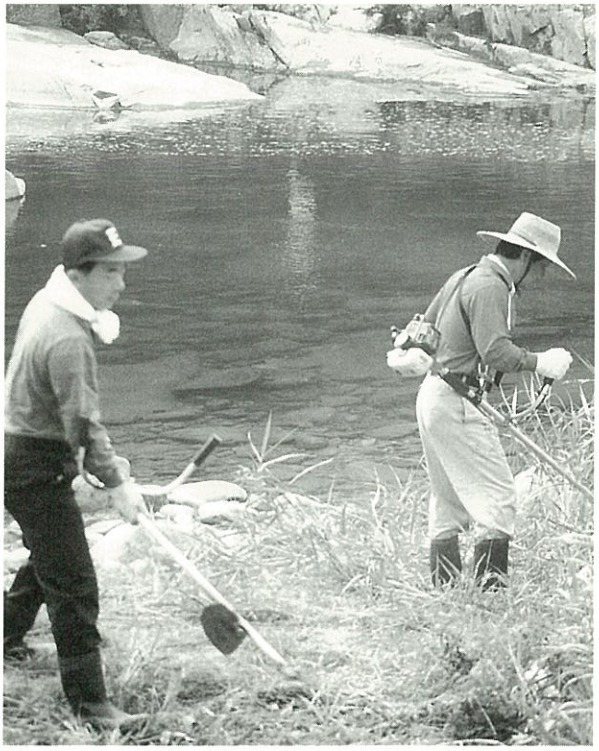
六月二八日に解禁となった付知川の鮎の友釣り。

天気の都合か解禁初日の人出は例年に比べて少なかったようですが、一週を過ぎた好天の週末にはバスを乗り合わせて訪れる団体もありました。さて釣果は如何に……。

七月の週末といえば福岡ローマン渓谷オートキャンプ場のサイトは満杯状態。

今年は「海の日」が入る連休のため、一八日から夏休みに入った学校が多く、早い時期からファミリーのキャンパーで賑わっています。





七月一九日と八月二日の両日曜日はそれぞれ「付知川清掃」と「道路愛護デー」の環境美化作業日。

早朝六時から町民総出で各地区ごとに近くの河原におり、空き缶や流れ着いたゴミなどを拾い集めたり、夏の日差しを浴びて生い茂った道路脇の草を刈るなどして、河原も道路も見違えるほどきれいになりました。

また、六月当初に植えられ、咲きそろったマリーゴールドや日々草などの花の周りの草取りも行われました。

本当にご苦労様でした。

8月15日(土)　第16回

ふるさとまつり

ふれあい文化センター前広場をメイン会場に、ハンググライダー競技会や魚つかみ、宝さがし、野外創作・観察教室に演劇、盆踊りなどイベントいっぱい!!

祭りのクライマックスはローマン渓谷の夜空と水面を彩る大花火大会。

（ふるさとまつりの写真を募集する予定です。<わしく>は商工会事務局まで）

議会だより

平成一〇年町議会第四回定例会の一般質問及び答弁要旨について報告します。

◆急激な高齢化と必要な財源について

○質　問（一議員）
当町の高齢化とその将来推計人口の予想はどうか。

○答　弁
町の老年化人口は、現在二一・二七％であり昨年が二〇・八、一昨年が二〇・四と年々高齢化している。一〇年後には二五％になり、四人に一人が高齢者と予測している。

○質　問（一議員）
高齢化対策に必要な財源はどこに求めるのか。福祉基金を設けたらどうか。

○答　弁
財源確保には危機感を持っているが、得策はない。
福祉基金については、今後検討していきたい。

○質　問（一議員）
広域対応を今後どう考えているか。

○答　弁
現在二市一一ヶ町村中、四ブロックで進めているが最終的には二市一一ヶ町村一つになる。

◆介護保険について

○質　問（一議員）
職員に対する専門的研修やマンパワー増員と育成はどうか。

○答　弁
認定を受けた人に対してケアサービスをする介護支援専門員は国家試験を必要とするが、在宅介護支援センターで二名と住民課で一名配置したい。
介護保険の認定の流れは、町村ごとに七八項目の事項について調査員を派遣して調査し、審査会で決定することになる。
昨年行った中津川市の例では、一日二人しか調査できなかったと云うことである。

○質　問（一議員）
国・県の指導要綱に基づいての作業進捗がなされているか。

○答　弁
平成一二年四月一日の制度実施に向けて準備を進めているところである。

○質　問（一議員）
町では保険料の算定基準はどうなっているか。

○答　弁
四〇歳以上の人が納める保険料は、国の試算では一人平均二、五〇〇円となっているが、所得により一、二五〇円から三、七五〇円までの五段階になり、今後近隣町村との格差のないよう検討していく。

○質　問（一議員）
現在の介護水準よりサービス低下するようなことはないか。

○答　弁
そのようなことがあってはならない。町として一番心配するのは、家庭で面倒を見る場合は介護保険の対象とならないと云うことで、家庭で面倒を見る人についても町独自で何らかの対策が必要である。

◆学校教育の中での道徳教育について

○質　問（一議員）
少年の刺殺事件や非行が問題になっているが、町の小中学校では道徳教育はどのようになっているか。
人間のかかわりの大切さを教えるために学校の授業に地域の方々の社会経験を通じての話とか、老人クラブの方に昔話を聞くとかを取り入れることができないか。

○答　弁
道徳教育は恵北地域の地域課題として取り組んでおり、実施率はほぼ一〇〇％である。
地域の方々に話を聞くことについては、高山小学校が数年前から取り組んでおり、全校集会の場を利用して本年度は一〇数名の方から話を聞くよう計画している。今後他校でも積極的に取り組んでいきたい。

◆畜産物行政価格について

○質　問（一議員）
加工原料乳の不足払い制度、安定価格帯制度により生産者を保護することになっているが、この制度が畜産農家に活かされているか。この制度を畜産農家に知らせてあるか。

○答　弁
加工原料乳の不足払い制度については国の制度であり、差額を国が補填するものである。
安定価格帯制度は、農林水産大臣が畜産振興審議会の意見を聞いて、毎年基準を設定しているものであり、これも国の制度として活かされている。
加工原料乳の制度は、それぞれの関係機関から連絡がいっており、町内の関係農家の方は知っておられると思っている。

◆自然保護条例について

○質　問（一議員）
環境庁は、野生植物がすでに六八種が絶滅、一、七二六種がこのままだと存続が困難になると予想し絶滅危惧種に指定しているが、自然愛護の会に増殖保護を任せるのではなく自然を守るために保護条例を会と相談して制定することができないか。

○答　弁
看板等を毎年建てており、今後も増やしていき、自然愛護の会には行政としても応援していきたい。条例の制定については今のところできない。

◆減反での永年作物の取扱いと農振除外について

○質　問（一議員）
永年作物（果樹、桑園）は、補助金の対象にはならないが減反分に加算した所があるが、このような取扱い方法があるのか。永年作物の取扱いについて、農家は知らないでいるがどのように知らせるか。
農振除外となった田畑を子の住宅建設を目的に生前贈与ができるか。また、売買はどうか。遺産相続権が二人以上の場合の遺産相続はどうなのか。農振法が優先するのか。民法が優先するのか。

○答　弁
転作については皆さんに多大な迷惑をかけているところであるが、約四割の減反の中で町としてもできるだけ努力していきたい。永年作物は、補助金はでないが実績算入されるものであり、町でも取り組んでいる。永

年作物の取扱いについては、推進協議会、対策部会、農事組合長会議等で説明し、周知をお願いしているところである。
農振については、緊急を要するものを除き、一般的には五年で一度見直しを行っている。
生前贈与はできるが、売買はできない。二人以上の場合も遺産相続はできる。民法が優先する。

◆情報公開条例の制定について

○質　問（一議員）
他町村でも条例の制定が行われたが、町の制定時期はいつか。
○答　弁
今年度から検討に入り、平成一二年四月一日から適用できるように制定したい。

◆公共事業費の賃金について

○質　問（一議員）
公共事業の各種積算賃金単価はどうか。
実際の賃金の実態には開きがあるのではないか。
○答　弁
積算等は、岐阜県の三省協定の単価を使って積算しているが、単価の公表はできない。
実際の賃金の実態調査はやっていない。

◆予定価格の公表について

○質　問（一議員）
公共事業の予定価格を入札後に公表すべきではないか。
○答　弁
公表しない方が良いと考えている。

◆条件付き一般競争入札の取り入れについて

○質　問（一議員）
地元優先、中小企業優先などを考慮して、条件付き一般競争入札方式を採用したらどうか。
○答　弁
一般競争入札方式は、事務量が多くなり業務に支障を来すおそれがある。現在入札は適正に行われており、町内の雇用の面でも現在の方式がよい。

◆福岡町の農産物の特産品作りについて

○質　問（一議員）
この不況時代に農林業の将来を考え、町としてどのような方向を示していくか。
町として特産品作りにどのような考えを持っているのか。また、作るとすればどのような方向で進めるか。
○答　弁
今は我慢して、できるだけ民間主導型で進めたい。
地域に合ったものを話し合いながら進めたい。
○質　問（一議員）
遊休農地などの転作地をどのように活用していくのか。
○答　弁
水田面積四七五町歩のうち、一九〇町歩が転作と云うことで、遊休地の利用は、柿等の永年作物について今後協議しながら指導していきたい。
○質　問（一議員）
商工会に特産品開発事業費という名目で三〇〇万円ほどの県補助金が交付されたように聞いているが、町へはどうか。
○答　弁
商工会へ、地域特産品開発促進事業補助金として三一四万円きている。町へは入っていない。
○質　問（一議員）
トマトの選果場が加子母に行くことで、農業生産性や効率が悪くなり、生産者の意欲を削ぐ結果にならないか。町単独で選果場を造ることができないか。
○答　弁
トマトについては、恵北町村の協議の中で、加子母村がトマト生産農家が多いということで加子母村になった。農家にもご理解いただいている。
選果場を町独自でということはできなかったが、なすの選果については当町で行う。
○質　問（一議員）
農業者団体のガヤガヤ会議の折りに、多目的に利用できる施設の要望が多く出ていたがどうか。
○答　弁
加工施設の建設については、大萱、上之平の施設を補助事業で造った経緯もあるが、町としても加工所を造りたいと以前から思っている。
民間主導でないと、箱ものを造っただけで終わってしまう。
今後皆さんと相談しながら良い方向へ進めていきたい。

◆教育改革について

○質　問（一議員）
学校の週五日制完全実施に向けて町の取り組みはどうか。
○答　弁
二〇〇二年の実施に向けて指導要領も改訂の準備にある。
余裕のできた時間を校外活動の強化に当てたいが家庭や地域の協力が必要である。これらと学校を含めたバランスが大事であり、現在行っている活動に、もう少し付け加えをしながら取り組みたい。
○質　問（一議員）
男女共同参画社会作りに向けて男女混合名簿を取り入れる考えはないか。
○答　弁
直接検討したことがないが、今後学校と相談しながら取り込めるものから取り組みたい。

◆環境問題について

○質　問（一議員）
ゴミ焼却場の調査、結果の公開はどの程度行われているか。
○答　弁
当初の協定で、いつでも公開することになっている。
現在、国の基準に基づいた調査を独自に行っているが、国の基準をクリアーしている。
○質　問（一議員）
環境にやさしい買い物運動推進と、トレイの完全回収はできないか。
○答　弁
買い物袋の持参運動は町でも行っている。
トレイの引取先などについても検討しながら課題を解決していきたい。

◆廃品回収について

○質　問（一議員）
経済不況、諸経費の値上がりなどのため、廃品回収が実施されていないが、回収してリサイクル利用したらどうか。
○答　弁

現在、資源回収に補助金を出しているのは近隣では坂下町と当町だけで、坂下町はキロ二円、当町は四円出して各種団体に回収を奨励し、行ってもらっている。中津川市は紙だけにキロ三円補助している。

平成八年度実績で一三団体に一〇八万六千円補助しているが、町としても検討する必要がある。

◆庁舎建設に係わる町長の意志表明について

○質　問（一議員）

庁舎建設地を巡って区単位の争いに発展しかねない状況だが、責任の所在はどこと思うか。

○答　弁

今後あると思われる町村合併や首都機能移転の話も含めて皆さんと協議しながら最終的に決定していきたい。

福岡区からの一、八三一名の請願書の重みを痛感している。

○質　問（一議員）

今後の進め方として議会・町民全体の総意の上で決定するという答弁を頂きたいがどうか。

○答　弁

行政・議会で論議し、一〇〇％近い総意を得て決定したい。

感情論でなく、五年・一〇年先に良かったと言われる施設づくりをめざして、町民全体の総意の上で決定していく。

第18回参議院議員通常選挙投票結果

7月12日実施のこの選挙は、投票時間の延長など公選法改正後、町で初めて行われ、全投票区で前回を上回る投票率を達成しました（不在者投票を含む）。

町全体の投票率　81.75%（前回75.94%）

開票結果

県選挙区	投票総数	4,604		
	有効投票	4,498	無効投票	106
	山下八洲夫	1,621	松田岩夫	420
	渡辺猛之	1,465	園田康博	73
	山本博幸	605	笠原潤一	314
比例代表区	投票総数	4,604		
	有効投票	4,412	無効投票	192
公　明	505	第二院クラブ		19
青年自由党	7	日本共産党		641
社会民主党	227	新党さきがけ		34
民主党	1,100	自由民主党		1,347
女性党	40	自由連合		23
維新政党・新風	3	自由党		312
新社会党	116	スポーツ平和党		38

子育て支援センター活動中

この春改築された田瀬保育所に併設の「子育て支援センター」は、五月の活動開始から三ヶ月がたちました。利用・運営の状況などについて取材しました。

子育て支援センターは、安心して子育てのできる環境づくりには、親だけでなく家庭や地域、子育てと仕事の両立など、子どもを社会全体で支援できるようにすることが、重要だという考えのもとに開設されました。

主な活動内容は、子育てへの不安や悩みを持つ母親等を対象に、不安の解消、育児相談・指導をはじめ、よりよい子育ての環境づくり、仲間づくりを支援することです。

週二回、月曜日と水曜日が活動日に当てられ、それぞれゼロ歳児、一歳児の組に分けられています。当初は一〇人くらいの申込があればと考えられていましたが、現在二組合計で八〇人の登録があります。

午前一〇時から一一時までの開設時間ですが、九時をすぎた頃から少しずつ、登録した親子が支援センターの置かれている部屋に集まり始め、受付を済ませた後、子どもを遊ばせながら開始時間を待っています。

一見無駄のように見えるこの時間も支援センターでは、子育ての仲間づくりという面からは、母親同士の連帯意識の高揚、情報交換の場として重要なものと捉えています。

人口や世帯数が増加傾向にあっても子どもの数が少なくなっているということは、隣近所に同世代の子どもがいない―言い換えれば「子ども不足」で遊ぶことも少なくなっているということです。

そうなると、どうしても外で遊ぶ、体を動かして遊ぶ、友だちと係わって遊ぶといった子どもとして基本的な活動にかける状態になります。

こうした状況をふまえて、支援センターでは、天気のいい日は散歩、今の時期では水遊びなど、外でみんなと一緒に遊ぶことを多く取り入れるように心がけているとのことです。

「子ども不足」は同時に、同世代の子どもを持つ親同士の交流の欠如につながります。母親も子どもと同様に子育ての仲間がいない、異世代が少なく核家族中心のアパート住まいなどの場合は、経験を多く持った相談相手もいないという悩みを持つことにもなります。こうした意味から母親に対しても、支援センターで交流をもつことの意義があります。

ホームページを立ち上げました

森の交流大使　永井雅代

この半年間、いろんな思いをめぐらせながら取り組んできましたホームページを先月、オープンさせることができました。

福岡町に来て1年と少々ですが、その間、アボウオーキッドで蘭の生産に携わってきたことで、以前では知り得なかった生産現場の内側をみることができました。それによって、蘭の花に対する受け止め方も「キレイ」とか「カワイイ」などの、外見上からの印象だけではなく、花が咲くまでの作り手の思いとか、こだわり、そして、ここに至るまで手をかけてきた苦労や喜び、そんなものまでが同時に浮かび、花の表情や語りかけまで楽しめるようになりました。

そして私が、このように蘭についていっそう楽しめることが出来たように、蘭の花を買い求めて下さった方々にも、蘭が作られるまでの背景やそれにまつわるストーリーを楽しんでもらいたいと思い、それが今回のホームページと結びついていったのです。

花フェスタ記念公園の蘭展で

スーパーなどで買い物する時、野菜売場で出会う、形も大きさもそろい、きれいに包装された野菜をみて、何だか味気なさや物足りなさを感じるのは私だけなのでしょうか？泥一つ付いていない、あまりにも完璧な姿のせいか、その野菜からは、作り手の顔や収穫までの様子など、何も情報がみえてきません。もしかしたら、多くの人が、口にするまで、それが人の手によって作られ、畑から採れたものであるということも意識せずにきてしまっているのではないかと思うことさえあります。肉や魚にしても、スライスやパック詰めにして売られ、原型を留めていないその状態からは、それが、命あったものであるという実感がわいてきません。

上記蘭展に出品した自己初の寄せ植え作品

今の私たちは、このように簡単に食べ物やモノが手に入ってしまうため、自ら生産に携わるという機会をなくしてしまいました。そのせいか、食べ物やモノに対して、どこか、鈍感になってしまったような気がしてならないのです。

味気なさや物足りなさを感じるスーパーでの買い物とは違って、私は朝市や農産物直売所などで、地元のおじちゃん、おばちゃんたちと会話を交わしながら、地元の物産を買うことに楽しさを覚えます。自家製味噌や自慢のお漬け物のうんちくを聞いたり、珍しい特産品に出会った時には調理の仕方やおいしい食べ方を教わったり。「これ、無農薬で作ったから、たいへんやったんだぞ。」と胸張っていうおじさんの、朝夕、アオムシと格闘している姿を想像したり。いろんな情報を耳にして手にした野菜からは、その土地の人々の暮らしや文化が伝わってきます。そして、家に持ち帰って、それらが家の食卓に並んだ時、再びおじちゃん、おばちゃんの笑顔や温もりが思い出されて、一層味わいも深くなります。

蘭のように出荷の形態をとっていると、どうしても、お客さんと会話を交えながら売るということは難しくなります。だからといって、スーパーの野菜のように何も語りかけない蘭になってほしくはないと思います。せっかく、この蘭を気に入って買い求めて下さったお客さんに、「キレイ」とか「カワイイ」とか、ただ外見上のものだけで終わってほしくはないのです。もっとこの蘭について知ってもらいたいのです。それはこの蘭が花屋さんに飾られ、お客さんが手にしてくれる以前の生産現場のこと。そのきれいな姿からは想像できないような蘭づくりの内側の部分。そしてお客さんに一層楽しんでもらえるようなアドバイスやその後の管理の仕方など。もっともっと、伝えていきたいことがいっぱいあるのです。

東京ドーム世界蘭展にて

そんな思いが募って、今回のホームページの誕生に至りました。インターネットを介して、蘭自体からは伝えきれない、蘭が作り出されるまでの背景やストーリーをより多くの人に届けていきたいと思います。

よかったら、みてください。

ホームページアドレス
http://www. takenet. or. jp/~abougifu/

ふれあい

《第三回　下野区ふれあい事業》

"みんなが主役"
子ども大人が 協力したジャンボ双六と豚汁交流会

朝方の雨で一段と蒸し暑くなった七月五日、下野区青少年育成会主催による、ふれあい事業『第三回こころのふれあい』が行われました。

事前の打ち合わせ会で、「参加する子どもたちがお客さんにならないように、本年度は最初からみんなで準備をする行事にしたらどうか」という声があがりました。そこで、今回は種目を『ジャンボ双六』のみに絞って行うこととなりました。

「よその家の子どもと思いっきり楽しく遊べた」
〈参加者父親談〉

今回の参加者は八〇余名。みんなで二二ヶ所のポイントと問題を設置し、子どもと大人の混成チームでスタートしました。ジャンボサイコロを振りながら『庚申様は日本の三大庚申の一つである』『ローマン橋は、長さ八〇m、幅一・五mである』など町内の各施設についての珍問や難問を解きながら、楽しい汗を流しました。続いて、豚汁づくりと昼食会。これも参加者たちの共同作業となりました。子どもたちが器用に包丁を使い、その周りで大人たちがハラハラと子どもたちの様子を見つつ、見事な連携で大鍋いっぱいの豚汁が完成しました。さすがに、自分たちで作った豚汁は最高だったのか、子どもたちは次から次へとおかわりをしていました。

最後は、この会を企画した青少年育成会の方々の心がこもった、日々草と花てまりの参加賞をもらって、解散しました。

《福岡町文化財審議委員会》

多治見市へ研修視察を行う

町内の文化財の保存及び活用に関する専門的、技術的事項を調査審議する『福岡町文化財審議委員会』は、現在八名の委員で構成しています。

先日、この審議会では、多治見市文化財保護センターと虎渓山永保寺への研修視察を行いました。保護センターでは、桃井先生から保護センターの仕事の内容と多治見市内の文化財の発掘及び保存状況の説明を受けました。続いて、センター職員の案内で、永保寺境内を参観しました。特に、普段では一般開放していない国宝「観音堂」や国宝「開山堂」の堂内まで見学をすることができ、委員の方は、改めて文化財保護保存の必要性を痛感されていました。

永保寺で説明を受ける、文化財審議委員の皆さん

【文化財審議委員の皆さん】
◎後藤　成昭（知　原）
後藤　和夫（下　組）
深谷　昭次（植苗木）
田口　太實（夏　焼）
武川　勉（馬場上）
丹羽　吉（東　組）
長谷川克郎（下田瀬）
熊崎　明（矢　平）

文化センター 映画会案内

◆怪盗×物語『ズッコケ三人組』◆
―いちばん大切なものって、なに？―
・日　時／八月二三日（日）①一〇時　②一五時
・入場料／大人・子ども共通　五〇〇円（当日七〇〇円）

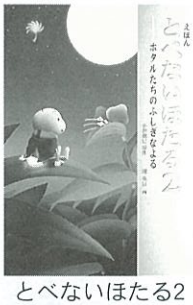
◆超人気アニメ『名探偵コナン』◆
―コナンの事件史上、もっとも難解な謎への挑戦―
・日　時／八月二九日（土）①一四時
・入場料／大人・子ども共通　五〇〇円（当日七〇〇円）

新刊図書のご案内

新しい本を三九冊（絵本一一冊を含む）購入しました。ぜひ、ご利用ください。

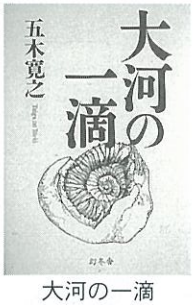
いつのまに私も婆あ
門野　晴子

小さいことにくよくよするな！
リチャード・カールソン



とべないほたる2
小沢昭巳原作・関重信画

どつき、どづかれ
中場　利一



大河の一滴
五木　寛之

子どもの命は大人が守る

大人はシートベルト 子どもにはチャイルドシートを!!

チャイルドシートとは、車が万が一衝突した際に、子どもの事故被害を減らす効果のある保護装置です。総務庁などの発表によれば、チャイルドシートは事故で死亡する確率を八分の一に減らすことが分かっています。しかし、その着用率は、八％にも満たないのが現状です。

街角では最近、子どもを助手席に座らせたり親が抱えたりする姿が、しばしば見られます。しかし、これで万が一のとき、本当に大丈夫でしょうか。

仮に、体重一〇kgの幼児を乗せた車が時速三〇kmで衝突したとすると、その前方への力は瞬間的に約八五kgにもなります。子どもはダッシュボードなどに激突するか車外に飛び出してしまいます。たとえ親が抱えていたとしても、とうてい支えることはできません。

死傷者数は一・六倍増

こうして、車に乗っていて交通事故に遭い、亡くなったりけがをしたりした六歳以下の子どもの数は、一万一五二人（平成九年）。平成四年（六、一二六人）と比べ、約一・六倍に増えています。

子どもの命を守るのは親の役目。子どもがどんなに泣いても抱っこはせず、チャイルドシートに座らせましょう。こうした習慣の積み重ねが、やがて大人になりシートベルトの着用意識に結びつくはずです。親が行う大事な安全教育の一つです。

〈チャイルドシート・利用のポイント〉

●チャイルドシートは後部座席に
〈やむを得ず助手席に取り付ける場合〉　エアバッグ装着の助手席に取り付けるときは、シートを一番後ろに下げ、必ず前向きに取り付ける。

学童用シート
（ジュニアシート）
体重15～32kg程度
年齢４～10歳程度

乳児用ベッド
（ベビーシート）
体重10kg未満
年齢０～12か月程度
- チャイルドシートは赤ちゃんのときから。
- 嫌がっても着けさせて習慣にしましょう。

●しっかり固定する…
取扱説明書をよく読み、しっかり取り付ける。

幼児用シート（チャイルドシート）
体重７～18kg程度
年齢６か月～４歳程度

●体格にあったチャイルドシートを選ぶ

高齢者交通死亡事故激増注意報!!

実施期間　平成10年７月11日から平成10年９月30日まで

県下では只今「高齢者交通死亡事故激増注意報」が発令され、「高齢者を交通事故から守る運動」を展開中です。今年に入り交通事故による死者は６月30日現在で125人となり昨年同様厳しい状況となってまいりました。中でも高齢者の交通事故による死者が急増しております。夜間の外出は明るい色の服装で、反射材を身につけ出かけましょう。

中津川・恵那広域 愛称募集

現在、岐阜県内の広域行政の一単位として「中津川恵那広域行政事務組合」は、中津川市、恵那市をはじめとする二市一一ヶ町村で構成され、市町村単位では対応することが困難な事務などを中心に幅広く活動を行っています。

岐阜県東部に広大な面積を有するこの地域は、旧恵那郡として行政的な一体感はあるものの、統一したイメージがつかみにくく、地域として一丸となったPR活動が、今までなかなかできませんでした。

そこで、この地域らしさを表現し、地域の一体感をはぐくむ「愛称」を皆さんから広く募集することになりました。

●内容・目的
この地域をイメージし、親しめる「愛称」を活用し、これから作成するポスターやガイドブックに掲載しPRする。
「愛称」をロゴマーク化し、地域のCIとして活用する。

●募集期間
平成一〇年一二月二九日まで

●応募資格
●応募点数
制限なし

●表　彰
最優秀賞　一点
賞状・賞金一〇万円
優秀賞　五点以内
賞状・賞金　一万円

●審査方法
構成市町村長等の選考審査

●発　表
平成一一年二月上旬本人通知

●著作権
入賞作品は主催者に帰属

●応募方法
官製はがきに名称（愛称）と簡単な説明、住所・氏名・年齢・性別を明記の上左記の住所へ

●主催・問い合わせ先
中津川恵那広域行政事務組合
〒五〇九－七二〇三
恵那市長島町正家
後田一〇六七の七一
恵那総合庁舎内
TEL（〇五七三）二六－一一一一
内線（四一一）
FAX（〇五七三）二五－四六〇二

●Eメール
kouiki@city.ena.gifu.jp でも受け付けます。

平成11年版 岐阜県民手帳予約募集中
価格480円　申込期限８月28日（金）

現在各地区、職場単位で予約受付中です。回覧文書に希望の色・冊数・購入者名など必要事項を記入してお申し込みください。
サイズ　16.9cm ×9.1cm 約202ページ　ソフトビニール表紙（紺・エンジ・グレー・サックス）
お問い合わせは企画商工課統計担当まで

裏木曾ライオンズクラブ 草刈り奉仕作業

七月二一日、裏木曾ライオンズクラブ（加地宣一会長）は、昨年に引き続き「栗本街道」の草刈り奉仕作業を行いました。

同ライオンズクラブのメンバー約二〇名は下野地内で集合した後、分担を決めて、それぞれ刈払い機や鎌などで、山側から垂れ下がったり、ガードレールを越えて茂った木の枝や雑草を刈り集めて片づけ、鮎釣りや川遊びで賑わう川沿いの道路は明るくきれいになりました。

第四八回社会を明るくする運動広報パレード

保護司・更正婦人会員・民生児童委員会らが参加して、第四八回社会を明るくする運動の広報パレードが七月二一日午前から行われました。

七月は社会を明るくする運動の強調月間にもあたり、この活動の一環として、構成メンバーらは、青少年を非行から守ることや、非行からの立ち直りへの地域ぐるみの理解と協力を呼びかけるために、今年も広報車とワゴン車の二台で町内全域を巡回しました。

県レディースインディアカ大会 ウイングビート優勝

七月一九日、岐阜メモリアルセンターで開催された第一回岐阜県レディースインディアカ選手権大会で下野の女性チーム「ウィングビート」が五一チームが参加する中、見事優勝し、初代女王に輝きました。

ウィングビートのメンバーは次の皆さんです。

大山久美子（見佐島）　原　文代（馬場上）　田口育代（曙）　鈴木妙子（曙）　園原　緑（曙）

水の事故を防ごう

夏真っ盛りとなって、海や川などで水に親しむ機会も多くなってきます。

海や川などでの水難は、直接命にかかわることが多く、十分な注意が必要です。平成九年は年間発生件数の約半分にあたる一、〇一八件が六～八月の夏季に発生し、水難者数は一、一七七人、そのうち五五九人が尊い命を失っています。

【安全対策のポイント】

○悪天候の時には泳がない。

▼海では強風や高波など、川では鉄砲水や急流などに巻き込まれる危険があります。

○泳ぐ前にしっかり準備運動を

▼遊泳中に溺れたりしないように、準備運動は不可欠です。

○お酒を飲んだら泳がない

▼お酒を飲んで水にはいると心臓麻痺を起こしたり溺れたりする事故につながりやすくなります。

○遊泳禁止区域では泳がない

▼遊泳禁止区域になっている場所は急に深くなっていたり流れが強かったりするなど、危険です。

○子どもだけでは遊ばない

▼溺れた場合、救助までの時間が生存率に大きく影響します。子どもだけだと緊急時に救助も遅れがちになります。

福岡町指定 給水装置工事業者

皆さんに安心して水を飲んでいただくためには、適正な工事方法や欠陥のない水道管・器具を使用することが必要です。

町では水道工事の際の工事業者を指定していますので水道の新設や改造、修繕、撤去工事は、指定業者に依頼して下さい。

町指定工事業者は次のとおりです(七月一三日現在・順不同)。

熊沢水道㈱（下野）
錦　設　備（福岡）
志津建設㈱（下野）
㈲アイワ設備（福岡）
㈲フジイ設備（白川町）
㈱加地工務店（付知町）
㈱吉村石油店（付知町）
㈱中島工務店（加子母村）
恵曽水工㈱（中津川市）
㈲エイチ・エス鈴木商会(中津川市)
五十嵐工業㈱（中津川市）

健康くっきんぐ

焼き肉のたれ

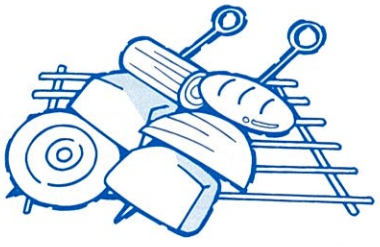
〈材料〉1.5r

Aたまねぎ	500ｇ	にんにく	50ｇ
生姜	50ｇ	りんご	1個
Bしょう油	1ｒ	酒	100cc
酢	100cc	みりん	200cc
砂糖	300～500ｇ		
Cすりゴマ	30ｇ	ゴマ油	30cc

調理油（Aを炒める）大さじ2杯

〈作り方〉

①Aをカッターで細かくし、油で色よくなるまで炒める。
②①が出来たらBを入れて30分以上煮る。
③火を止めてCを入れる。



〈8月は道路を守る月間〉
つなげよう、育てよう
「道」ネットワーク

保健婦メモ

小児成人病

最近の成人病（生活習慣病）予防は、子どもの時から始めなければならないと云われています。

これは、動脈硬化の原因となる高コレステロールの子どもが増えてきているためです。私たちが健康に生活するためには、酸素をたくさん含んだ血液が体の隅々まで行き届かなければいけません。

しかし、血管にコレステロールが溜まると血管内部は狭くなり、血液を全身に送り出す心臓に負担がかかるほか、血液が流れにくくなり、狭心症や心筋梗塞、または脳梗塞を引き起こしやすくなります。

一〇代から動脈硬化が始まってしまっては、四〇代には血管が随分もろくなって、体のいろいろなところに負担が掛かってしまいます。

この小児成人病の予防には、食べ過ぎ、運動不足を解消することが大切です。

食生活面では、偏った食生活は健康に支障を来しますので、肥満予防のためには、糖質や脂肪の取りすぎに気をつけ、バランスの良い食事に心がけましょう。

おやつも又、食事の補助的役割を考え、食事で取りにくい食品を選んであげられるといいですね。

毎回スナック菓子にジュースでは、一食分の食事と同等の糖分や油分を取ってしまいカロリーオーバーとなってしまいます。

運動面では、運動をする習慣を付け、基礎体力を付けましょう。すると新陳代謝も良くなり、動脈硬化を防ぐ善玉のコレステロールが増えてきます。

小児成人病とは、間口の広いもので、社会問題ともいえるものですが、予防すれば確実に成果が得られます。

そのためには、家族の協力がとても大切なのです。

子どもが将来健康的な生活を送れるようにしっかりとした土台を築いてあげましょう。

どうする?! こんなとき

地震 火災 救急

応急手当●夏場に多いけがや病気の手当
思わぬけがや病気に落ち着いて対処する

夏の行楽シーズン。野外での活動が多くなるこの時期は、思わぬけがをしたり病気にかかったりすることがあります。そんなとき、簡単な応急手当の仕方さえ知っていれば落ち着いて対処できます。

夏場に多いけがや病気の応急手当を紹介します。

切り傷・すり傷――傷口を十分に消毒する

夏といえば、半袖、半ズボン。特に子どもは、転んだりすべったりして、手足に傷を負いやすくなります。

●手当のポイント……①傷口から細菌が入らないように、まずは、土や砂などを水道水などのきれいな水でしっかり洗い流します（水筒やミネラルウォーターがあれば、傷口の洗浄に役立ちます）。②傷口とその周辺に消毒液をかけ、清潔なガーゼで覆って上からばんそうこうを張るか包帯を巻きます。

日射病・熱射病――涼しい所で体温を下げる

直射日光に当たりながら、また高温多湿の場所で、長い時間遊んだり作業をしたりしていると、頭痛や吐き気を感じるときがあります。これが、日射病と熱射病です。

●手当のポイント……①涼しく風通しのよい場所に運んで寝かせ、衣服をゆるめます。②ぬれタオルなどで頭部や体を冷やすと同時に、手近なものをうちわ代わりにしてあおいで風を送り、体温を下げます。③体温が下がり意識が戻ってくるか意識がしっかりしているときは、水分をとらせます。

〈日射病・熱射病の予防〉長時間高温にさらされないように気を付けることが一番。帽子やタオルの使用も有効です。

虫刺され――患部をひっかかない

海や山で夢中になって遊んでいると、虫などに刺されることがあります。

●手当のポイント……①刺された後に毒針や毛が残っているときはピンセットなどで抜きます。決してひっかいてはいけません。②刺されたところの周りを押して、口で毒を吸い出します。③水で洗浄した後、抗ヒスタミン軟こうなどを塗ります。

〈へびにかまれたら〉毒ヘビは上あごに２本の長い毒針があるので、かまれた所に２個のきばの跡があれば危険です。

傷口に口を付け強く吸い出すとともに、かまれた部分から心臓に少し近い所をしばって医療機関に急ぎましょう。

■それぞれ症状が重い場合は、医療機関で早めに診てもらいましょう。

福岡町総合防災訓練
8月30日(日)

午前７：00から全町域で実施します。
ご協力ください。

犬飼浩臣さんに毎日養鶏賞

6月23日、名古屋市の毎日新聞社において犬飼浩臣さん（田之尻）が模範的な養鶏業者に贈られる毎日養鶏賞を受賞しました。

▶(財)岐阜県市町村行政情報センター職員募集

資　　格　大学・専門学校などを来年３月卒業見込みまたは卒業後３年以内で、かつ、昭和48年４月２日以降に生まれたかた
採用予定　５人程度　　勤務地　岐阜市、大垣市、高山市、多治見市のいずれか
第１次試験　９月17日　　会　場　岐阜市内
申し込み　９月７日までに同センター総務課へ
募集要項の請求・照会先　岐阜市六条南2-11-1　岐阜産業会館６階
(財)岐阜県市町村行政情報センター☎052-272-6821

▶社会福祉法人　恵北福祉会　職員募集

恵北６か町村で構成する社会福祉法人恵北福祉会では、特別養護老人ホームの職員（事務員・生活指導員・寮父母・看護婦・栄養士及びパート）を募集しています。

パートを除く職員募集の締め切りは８月31日です。受験資格・提出書類等の問い合わせは役場住民課（72-2111・内線231）まで。

平成10年度基本健康診査の実施について

下記のとおり、平成10年度基本健康診査（成人病検診）を行います。
将来、成人病で苦しまないために、自覚症状のないうちから、40才過ぎたら１年に１度は健診を受けましょう。

１．対　象　者　町内に在住する平成10年４月１日現在、満40才以上（昭和33年４月１日以前生まれ）の方

２．検 査 項 目　身体計測・尿検査・血圧測定・心電図・血液検査（コレステロール・中性脂肪・血糖・尿酸・腎機能・肝機能・貧血等15項目）眼底検査・HbAlc（必要な方のみ）の20項目です。

３．日程・会場

基本健康診査

区分／地区	健診会場	検査日		医師の判定日	
		日程	受付時間	日程	受付時間
田瀬地区	田瀬区公民館	８月19日(水)	午前８時～午前10時	９月22日(火)	午後１時30分～午後２時30分
下野地区	地域営農センター	８月20日(木)		９月25日(水)	
高山地区	下組集会場	８月21日(金)		９月28日(月)	
福岡川東地区	保健センター	８月25日(火)		９月29日(火)	
福岡川西地区	保健センター	８月26日(水)		９月30日(水)	

※　都合の悪い方は、他の会場で受診してください。

眼底検査

	健診会場	眼底検査		備考
		日程	受付時間	
対象者のみ	福岡町中央公民館	９月７日(月)	午前10時～午前11時	対象者に個人通知します

４．料　　金　負担金1,000円（検査当日、受付でお出し下さい）
福岡町国民健康保険に加入している方は、国保からの補助で無料です。必ず健康保険証を持参してください。

５．健 診 方 法

①検査日について
- 受付時間は午前８時より午前10時までです。
- 朝から何も食べないで、会場へお越しください。

②眼底検査について
- 検査の結果、眼底検査の必要な方に個人通知をして、９月７日に中央公民館で検査を実施します。

③医師による判定日について
- 受付時間は午後１時30分より午後２時30分までです。
- 検査の結果を踏まえて、医師による判定及び保健婦や栄養士による指導が行われます。
- 検査の結果、異常なしの方、かかりつけ医がある方は判定日の５日前までに検査結果を送りますので、その方は判定日にきていただかなくても結構です。
- 検査結果が届かなかった方は、必ず判定日にお越しください。

６．そ　の　他　詳しくは、役場住民課衛生係（電話72－2111内線232・235）までお問い合わせください。

私達が幸せなのは
健康だから、安心だから

岐阜県国保連合会は国保法施行60周年を記念して、健康づくりや病気の予防に関する標語（県内在住の一般の方）と絵画（県内の小中学生）を募集しています。

国保法施行60周年記念
健康づくり「標語」・「絵画」コンクール　作品募集
募集期間　8／3～9／8
詳しくは住民課国保係まで

文芸だより

短歌

黒岩百合子　選

高山　西尾すみえ
逝きまして叔母の面輪は寂かなり紅さし申す永久の別れに
福岡　野久　富江
広告の段差なき家に住みたいとひざかばいつつ厨に立ちぬ
福岡　三好三重子
水溜りに水浴びをする小雀の仕草可愛ゆし畠にゆく道
福岡　原　晴
丹念におかめ束子で土鉢を洗う里川水きらめけり
福岡　市岡　幸子
小豆島築城に使いし石切場山肌白く今も点在す
福岡　飯塚しげたか
一言が心を閉ざし行き違う雲低く覆う今朝の梅雨ぞら
高山　長谷川進一
残照の同じ時刻に同じ場所巣作り初む黄縞の女郎蜘蛛

選者詠

われ未だ旅するものぞ寂び寂びと渡りゆくべし潮匂う河

俳句

三尾　知水　選

福岡　西尾　晃甫
あめんぼう光りとなりて流れけり
福岡　原　午郎
葭簀影斜めにありし朝の部屋
田瀬　天川　類
掛鮎の閃めき腰のたもを抜く
福岡　安部とみ子
歳時記に合はずききょうの今を咲く
福岡　西尾　涼火
眠る児へ団扇の風を送る母
下野　山内まつ代
梅雨じめる暗き岩屋の観世音

選者詠

仕事の手止め天牛を鳴かせをり

ご寄付（7／20まで）

○福祉関係指定
三尾泰三　様（長根）
三〇〇、〇〇〇円

○社会福祉協議会福祉基金指定
野田敏明　様（柏原）
五〇、〇〇〇円

カン・ビン類・ペットボトル
分別収集日
8月24日（月）
田瀬・高山・福岡川西地区
ルールを守ってきれいに分別

振替納付の8月分の引落日は
8月31日（月）です。
引落不能とならないようご注意ください。

今回の納付は
町県民税、国民年金保険料、国保保険料、
保育料、水道料、住宅料、
デイサービス利用料

※直接納付の方は上記期日が納付期限日となります。

戸籍の窓口（7／20現在）

すこやかに
浅野　侑希（男）広光　中上一
田口　結偉（女）孝志　下組
伊藤光太郎（男）博章　宮脇
沢田　祐平（男）義則　松尾
宮村　真依（女）秀三　中組三

おしあわせに
大山　芳之　―　上田瀬
三浦　真美　―　加子母村
石丸　洋一　―　田瀬坂
原　弥生　―　中津川市

やすらかに
熊崎　實（八七）矢平
安保かなゑ（八四）八布施
西尾　正二（八五）野尻
西尾　ひで（七七）本郷

人口動態

7月分
人　口…7412人
（前月比－3人）
男　…3578人
女　…3834人
世帯数…1934
転　入……15
転　出……19

7月の入札結果（前月未掲載分を含む）

（単位：千円 税込）

工事名	請負金額	業者名
田瀬集落排水管渠布設工事	55,650	大山土木㈲
郡上島農道舗装工事	5,670	㈱中島工務店
洞木屋農道舗装工事	23,415	㈱岡山工務店
町道田瀬・小野沢線道路補修工事	3,255	㈲熊谷土木
町道見佐島2号線道路補修工事	5,250	㈲丹羽土木
町道栗本街道線道路補修工事	4,725	安保建設㈱
町道常磐・知原線道路補修工事	2,972	㈲藤井建設
町道田代・黒沢線道路補修工事	4,418	太陽建設㈲
町道馬場平1号線道路補修工事	4,043	東濃建設㈲
町道中上・知原線道路補修工事	2,625	㈲藤井建設
町道宮脇・付知矢平線舗装補修工事	2,468	志津建設㈱
町道島田橋・柏原線舗装補修工事	2,835	志津建設㈱
町道大上6号線舗装補修工事	2,730	㈱中島工務店
文化センター屋外散水施設工事	2,600	志津建設㈱
6月分訂正		
町道八布施・新田線（新田橋）上部工事	67,200	㈱篠田製作所